

セルロースナノファイバー含有  
特殊微弾性フィラー  
(可とう形改修用塗材E)

# キクスイセルナノフィラーD

ホルムアルデヒド放散等級  
F☆☆☆☆  
NSK - 2006012

「キクスイセルナノフィラーD」は、塗料業界で初めてセルロースナノファイバー(※1)の実用化を可能にした特殊微弾性フィラーです。セルロースナノファイバーを塗料に均一に分散させることが可能となり、従来の微弾性フィラーと比較して様々な効果が大幅に向上しました。

※1…木材ハルブを特殊な方法でほぐし、ナノレベルの繊維にしたもの。軽量でありながら高い強度や弾性をもつ素材として、環境省も環境対策として推奨している新環境配慮材料です。

## 特長

### 01 高耐久・高耐クラック性

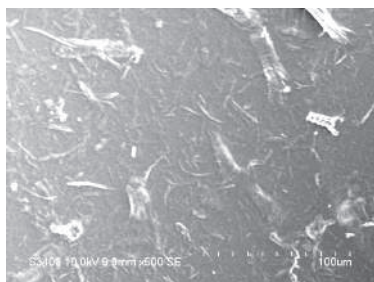
セルロースナノファイバーにより、伸び量が従来の微弾性フィラーと比べ、約1.2倍向上し、塗膜のひび割れ追従性が高まったことによる耐クラック性能が強化されました。

### 02 付着力アップ

セルロースナノファイバーが旧塗膜への付着を助け、塗膜の経年剥離を抑制します。従来の微弾性フィラーと比べ、約1.2~1.4倍の付着力を得ました。

### 03 中性化抑止

樹脂リッチな塗膜で、中性化因子をシャットダウンし、コンクリート躯体の中性化を抑制します。



セルロースナノファイバー

## 用途

一般建築物の内外装及び改修用途

## 適用下地

モルタル、コンクリート、PC板、各種改修下地等

## ●標準施工仕様

工程	材料・調合		施工用具・条件	塗回数	間隔時間(23℃)	所要量
主材塗り	ウールローラー塗	キクスイセルナノフィラーD 主材: 16kg 清水: 0.9~1.0L	ウールローラー(中毛)	1~2	5以上 工程内5以上	23~32㎡/16kg 0.5~0.7kg/㎡
	多孔質ローラー塗	キクスイセルナノフィラーD 主材: 16kg 清水: 0.3~1.0L	多孔質ローラー	1~2	5以上 工程内5以上	10~16㎡/16kg 1.0~1.5kg/㎡
上塗り(※1)	水系ファインコートシリコン 主材: 16kg 清水: 0.8~1.6L		ウールローラー はけ 等	2	工程内5以上	44~64㎡/16kg 0.25~0.36kg/㎡
	水系ファインコートフッ素	中塗 主材: 15kg 清水: 0.4~0.8L	ウールローラー はけ 等	1	工程間3以上	75~100㎡/15kg 0.15~0.20kg/㎡
		主材 主材: 15kg 清水: 0.4~0.8L	ウールローラー はけ 等	1	-	75~100㎡/15kg 0.15~0.20kg/㎡

- (注) 1.上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。  
2.間隔時間・所要量の値は標準的なものです。施工方法・器具、被塗物の形状、素地の状態、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。  
3.所要量の確認は塗見本との比較または単位体積当たりの使用量で確認して下さい。  
4.既存塗膜の状態によっては下塗材が必要な場合があります。  
5.既存塗膜の脆弱部分は除去して下さい。  
6.パターンの欠損部は必要に応じて既存塗膜の主材でパターン合わせを行って下さい。  
7.既存塗膜の凹凸が激しい場合は凸部をカットしてください。

※1. その他各種上塗材からお選びいただけます。

# キクスイセルナノファイラーD

## 荷 姿

NET 16kg/缶

## 試験結果

### ①付着力試験

各条件下における従来品との比較

【条件：標準】

試験体	強度性能
従来品	基準
キクスイセルナノファイラーD	1.19倍

【条件：劣化処理後】

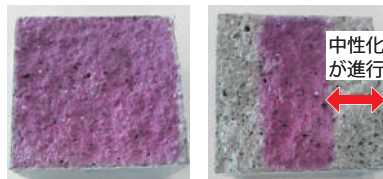
試験体	強度性能
従来品	基準
キクスイセルナノファイラーD	1.40倍

※JISA 6909 付着強さ試験準拠

### ②中性化抑止試験

試験体	中性化深さ (mm)		中性化率 (%)
	60日	180日	
無塗装	19.59	27.48	—
キクスイセルナノファイラーD	0.44	1.96	0.057

※JISA 1171  
ポリマーセメントモルタルの試験方法  
7.9 促進中性化試験準拠



中性化…通常アルカリ性のコンクリートが、大気中の二酸化炭素により中性に近づく現象。

【試験】  
コンクリートブロックの外側にキクスイセルナノファイラーDを塗付したものと無塗装のものを用意し、60日・180日放置したものを割裂した。アルカリ性に反応するフェノールフタレイン溶液を吹きかけた。無塗装は中性化した(無着色)部分があるがキクスイセルナノファイラーDはほぼ中性化していなかった。

### ③耐クラック性

各条件下における従来品との比較

【条件：標準】

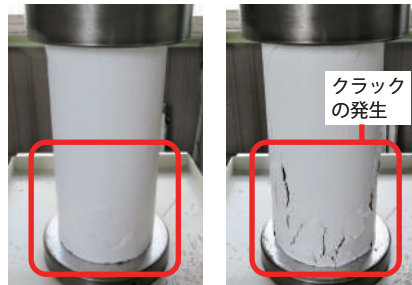
試験体	伸び性能
従来品	基準
キクスイセルナノファイラーD	1.13倍

【条件：劣化処理後】

試験体	伸び性能
従来品	基準
キクスイセルナノファイラーD	1.20倍

※日本建築学会ポリマーセメント系塗膜防水品質試験  
ゼロスパンテンション伸び量試験準拠

上部から圧力をかけ、塗膜の耐クラック性を測定。  
従来品は塗膜にクラックが発生したが、耐クラック性能が高いキクスイセルナノファイラーDは塗膜に歪みは出たものの、クラックは発生しませんでした。



※本カタログ数値は代表値であり、製品の数値等を保証するものではありません。あらかじめご了承下さい。



## 注意点

掲載製品を取り扱う際は、各製品のSDS及び標準施工仕様書、注意事項を守って施工してください。  
※上記の各種製品データは、kikusuiダウンロードサイト(『キクスイダウンロードサイト』を検索)でご確認ください。



菊水化学工業株式会社 本社  
052-300-2222(代)

ホームページ <https://www.kikusui-chem.co.jp/>



仙台 ☎ 022-706-5710

東京 ☎ 03-3981-2500

名古屋 ☎ 0568-69-5200

大阪 ☎ 06-7668-5320

福岡 ☎ 092-433-6262